



News Release

無頓着は火事の元！ ～5年で2倍、配線器具の火災事故に注意！～

1. 事故発生状況

NITE（ナイト）に通知された製品事故情報^{※1}において、配線器具^{※2}に関する火災事故は、近畿地方2府4県（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）では、2019年から2023年までの5年間に15件ありました。

（※1）消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故（ヒヤリハット情報（被害なし）を含む）。

（※2）本資料ではテーブルタップ、延長コード、コンセント及びマルチタップをまとめて「配線器具」と記述します。

1-1. 事故発生状況

(1) 年別 府県別 事故発生状況

表1 年別 府県別 事故発生件数（単位：件）

		滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	合計
事故発生年	2019年	1		1	1			3
	2020年				3		1	4
	2021年		1	1		1		3
	2022年	1		1	1			3
	2023年				2			2
合計	事故件数	2	1	3	7	1	1	15

(2) 府県別 被害状況

表 2 府県別 被害状況^{※3} (単位：件)

		滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	合計
人的被害	死亡	1 (1)						1 (1)
	軽傷				1 (1)			1 (1)
物的被害	拡大被害 ^{※4}	1	1	2	4			8
	製品破損			1	2	1	1	5
合計	事故件数	2	1	3	7	1	1	15
	被害者数	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(2)

(※3) ()は被害者数物的被害（製品破損または拡大被害）があった場合でも人的被害のあったものは、人的被害に区分している。

(※4) 製品本体のみの被害（製品破損）にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすこと

2. 事故事例の概要

外部からの強い力が加わったことによる事故

事故発生年月 2022年10月（大阪府、50歳代・女性、拡大被害）

【事故の内容】

テーブルタップに電気製品を接続していたところ、テーブルタップ及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

テーブルタップの電源プラグ栓刃可動部に外力が加わったため、カシメ部が緩み接触不良が生じ、異常発熱して焼損したものと考えられる。

トラッキング現象^{※5}による発火事故

事故発生年月 2022年9月（滋賀県、年齢不明・男性、拡大被害）

【事故の内容】

テーブルタップ及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

テーブルタップの電源タップ部内部に水分等の異物が侵入したため、トラッキング現象により出火したものと考えられる。

（※5）付着したほこりや水分によりトラック（電気の通り道）が生成され、異常発熱する現象

3. 配線器具の事故映像について

配線器具に関する製品事故の再現映像及び静止画をご希望の場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像等をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+NITE ロゴ」としてください。

（本件に関するお問い合わせ先）

〒559-0034 大阪府大阪市住之江区南港北1-22-16

独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター

製品安全広報課 担当者 宮川 七重、山崎 卓矢、岡田 有毅

電話：06-6612-2066 mail：ps@nite.go.jp